

障害のある方の住まいを考える

今回は主に身体障害の方を対象とした『横浜らいず』、知的障害の方を対象とした『花みずき』の2つの『入所施設』の暮らしについて、実際の暮らしや課題を深掘りします。障害のある方にはこういった暮らしの選択肢があるのか。実際の映像などを通して知り、考えていただける機会となれば幸いです。

日 時：2021年12月3日（金）17：30～19：30

講 師：① 中山 恵理子 氏（横浜らいず入所者）

脳性麻痺による右片麻痺・症候性てんかん。もともとヘルパーを利用して单身生活を送っていたが、身体機能の低下により单身生活困難となり施設入所。誕生日ケーキよりもぬいぐるみが好き。特に犬のぬいぐるみが大好きでたくさん集めていたが、ホコリまみれの物は捨てなさいと周りからの言葉に泣く泣く数を減らして持ち込む。楽しみはTVを観ること。相棒・Doctor X・科捜研の女などをよく観る。自分で出来ることは自分で行き、食事などの手伝いも積極的。

② 花みずき（知的障害者入所施設）地域支援担当者

開所からの10年は、新たな住まいとして入所された方々のQOLと生活リズムの安定が一番の重点であり、日中活動と生活の場所を明確にわけることで昼夜を峻別し支援提供。この間は、自ら地域移行を求める利用者もいたため、グループホームへの引越もスムーズ、また他事業所に通う人も増えた。入所施設は、住まいとしての機能だけを使い、居住者の人生を完結させるものではない。その理念は持ちつつもその後の10年は入所者高齢化、機能低下への対応、マンパワー不足を補うための支援組立の再編に重点を置いたこともあり、地域移行に向けてという支援がぼやけてしまっているのが現状。これからの10年、住んでいる居住者に寄り添った支援の継続か、入所機能を必要としている地域のニーズを重視していくかの選択時期。

参 加：事前申込制。オンライン（シスコ）開催。

※裏面申込書でFAX又はメールでお申込みください。

申込締切 11月26日(金)

※Cisco Webex(シスコ)を使用したオンライン参加が可能です。オンライン参加ご希望の方は、申込時、必ずメールアドレスをご記載ください。当日までに、招待メール(参加方法・注意事項など記載)を送ります。尚、パソコンの場合はブラウザから参加可能なため、必ずしもCisco Webexのアプリをダウンロードする必要はありませんが、より質の高い視聴のため、事前のアプリのダウンロードとイヤホン使用しての視聴をお勧めします。

(問合) 045-594-7681 担当：森

2021年度

生活創造空間にし 研修のお知らせ



日時	内容	場所	備考
07/03(土) ※午前/午後 2回上映	映画『えんとこの歌』 第一部：10:00-12:00 第二部：13:30-15:30 ※各回定員30名。申込先着順。	5階 生活創造空間にし 食堂	各回先着30名 ※FAXで要事前申込。別紙チラシ参照。
08/06(金) 17:30 ~19:30	障害のある方の住まいを考える ①祐川 誠氏：グループホーム入居者。 ②福井元揮氏：都内賃貸住宅。介護付一人暮らし	生活創造空間にし オンライン5階 食堂	会場先着30名 +オンライン参加可 ※FAXで要事前申込。別紙チラシ参照。
10/08(金) 17:30 ~19:30	障害のある方の住まい/就労を考える ①HIKARI 氏：1Rでサービス付一人暮らし ②ATSUSHI 氏：特例子会社勤務。		会場先着30名 +オンライン参加可 ※FAXで要事前申込。別紙チラシ参照。
12/03(金) 17:30 ~19:30	障害のある方の住まいを考える ①中山恵理子氏：身体障害系入所施設入居者。 ②花みずき職員：知的障害系入所施設支援者。		会場先着30名 +オンライン参加可 ※FAXで要事前申込。別紙チラシ参照。
02/04(金) 17:30 ~19:30	又村 あおい氏 講演 (全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長)		会場先着30名 +オンライン参加可 ※FAXで要事前申込。別紙チラシ参照。

FAX 045-594-7682

✉ h-mori@y-kyousei.or.jp

2021/12/3(金) 17:30-19:30
※社会情勢を受け、オンライン開催のみとしました

氏名/所属	
連絡先	※オンライン参加希望の方は必ずメールアドレスをご記入ください
質問事項	※こちらでご質問/ご意見を事前に受付け、当日意見交換をします。是非ご記入ください。